

## 子どもたちの学力を保障します！

- ①基礎学力を身に付ける問題
- ②よく考えて表現する力を付ける問題
- ③進んで取り組み採点できる問題

山口県の教員が、子どもたちのために、本気でつくった教材や問題です。

## 学校での授業を支援するために

「やまぐち学習支援プログラム」は「学習パッケージ」と「学力状況確認システム」で構成しています。国語と算数（数学）の教材と問題に、理科・社会・英語の問題を加え、現在2000を超えるシートを掲載しています。

### ■学習パッケージって何ですか？



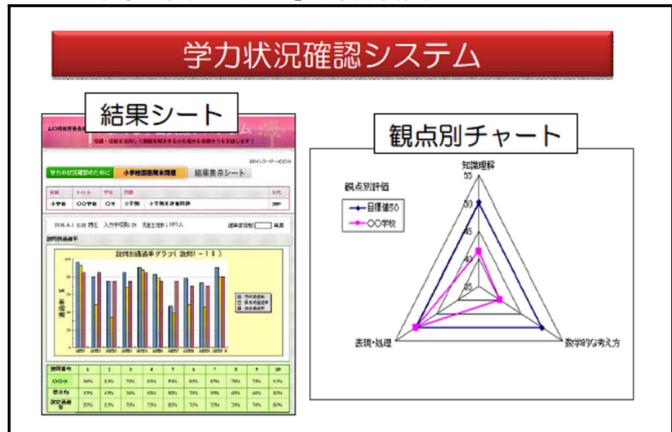
授業で使う教材や問題、家庭学習にも使える基本問題及び学力の定着度を測定する評価問題で構成したものです。家庭では、次ページのやまぐちっ子学習プリントと親子でチャレンジ学習プリントを活用することができます。

### ■学力状況確認システムのよさは何ですか？



授業で実施した評価問題の結果を、学力状況確認システムに入力すれば、右のように問題ごとの正答率が、瞬時に分かります。また、県平均との比較もでき、子どもの学力の定着度を、グラフで確認できます。もしも、正答率の低い問題があれば、再び授業で取り上げるなどして、できるようになるまで繰り返して指導できます。

〈「学力状況システム」の表示画面〉



## ■新学習指導要領に対応した「じっくり考え、表現する力」を育てる応用問題も満載！

次の広告Ⅰから広告Ⅳについての疑問点を見付けよう。

<p>【広告Ⅰ】</p> <p>驚くほどやせる！ ダイエットティー</p> <p>疑問点</p> <p>本社の製品を使えば、 こんなにやせられます。</p>	<p>【広告Ⅱ】</p> <p>これを使えば、 絶対、速く走れる！</p> <p>疑点</p> <p>夢のシューズ、「俊足くん」</p> <p>使用者のタイム 6分58秒、3分58秒、 7分1秒、6分42秒、6分35秒</p> <p>平均タイム 6分14秒</p> <p>使用した人の平均タイムは、全国の平均タイム 6分35秒を上回っています。</p>
--	--

誇大広告に示された数字の間違いを見付けて、指摘する問題です。

<p>△</p> <p>一枚の絵を見て、高野さんは次のような文章を書きました。</p> <p>日本ではお互いに「アア」をしながら歩いているが、アメリカでは「イイ」をしながらお互いの目をあいさつをする。</p>	<p>● 次の一枚の絵を見て、あとの問いに答えなさい。</p> <p>● 一枚の絵を見よえ、意見を書け。</p> <p>評議文</p> <p>組 番号</p> <p>できた問題数</p> <p>4問中</p>
--	--

日本と外国の挨拶の違いについて書かれた文章を読んで、言葉を補足したり、自分の意見を加えて書き換えたりする問題です。